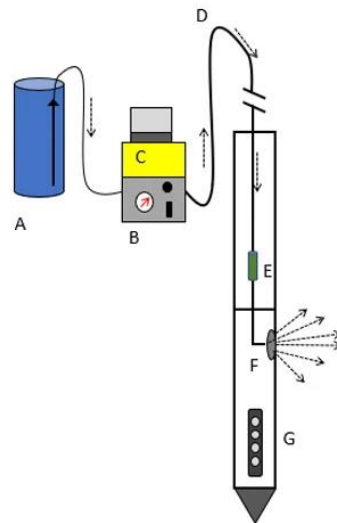
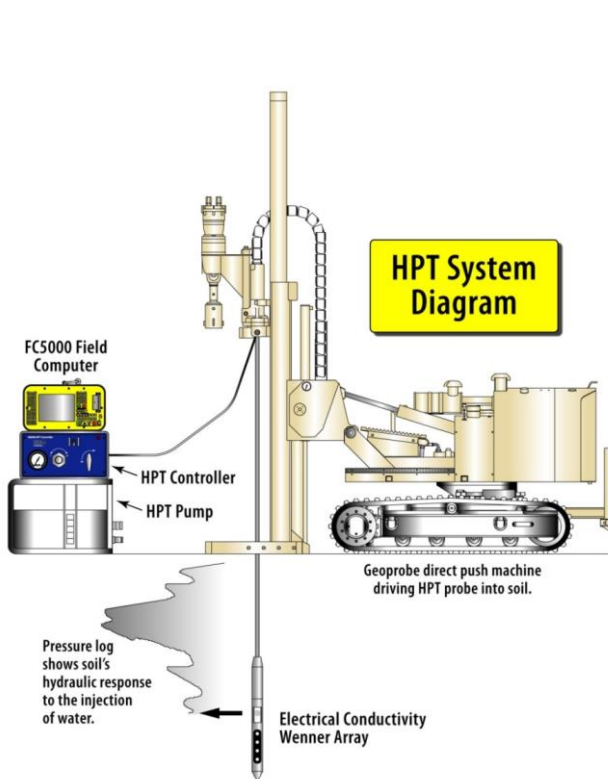


ハイドロリック・プロファイリング・ツール (HPT) とは

プローブ側面から一定流量の水を放射し、その返り圧力を測定することにより、地盤の透水性の違いによる特性を探查するシステムです。電気伝導度を計測するための電極ウェンナー法（4極法）が付いており、電氣的と物理的の2種の性質により地盤の特性を測定することができます。

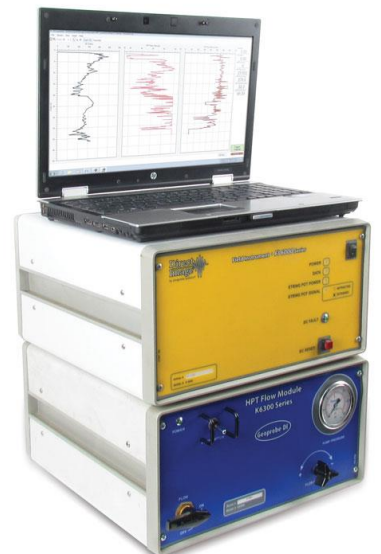
HPTの技術

- 土壌の水圧特性をすばやく連続的にリアルタイムで計測。
- 細砂～粗砂まで対応。
- 飽和帯、不飽和帯の両方に対応。
- 静水位を計測。
- ウェンナー法（4極法）により電気伝導度を計測。
- 土壌に水圧をかけることによる反応を高感度で計測。
- モニターでリアルタイムに計測結果の確認が可能。
- データはメディアに記録可能。



システム構成

- A) 水槽
- B) ポンプと流量計
- C) コンピューター
- D) トランクライン
- E) 圧力センサー
- F) インジェクション・スクリーン
- G) 電気伝導度 (EC) 4極端子



使い方はシンプルにジオプローブで貫入。
打撃による貫入にも耐えられる強度！



HPT (ハイドロリック・プロファイリング・ツール)

計測データ

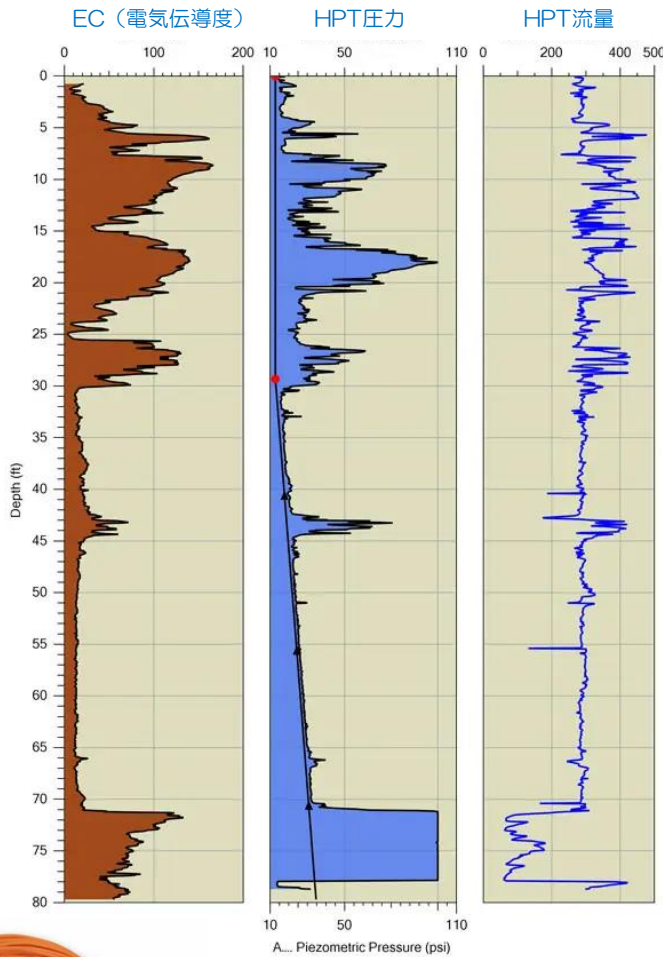
砂や礫のように透水性が高いと圧力が低く、粘土やシルトのように透水性が低い場合は圧力が高い。

原位置で、地層の透水性、性状（粘性土や砂層の違い等）の確認、見た目の透水係数、地下水位の測定も可能。

地層の確認は、電氣的（電気伝導度。電気が流れやすい場合は粘性土、電気が流れにくい場合は砂や礫などの間隙が多い地層）及び物理的に計測。

HPTの仕様

- データ収集能力.....5 Hz
- 掘削スピード(メーカー推奨).....2 cm/秒
- 電気伝導度.....ウェンナー(4極法)
- 掘削可能深度.....36.6 m (120 feet)
- 圧力変換器
- 可動圧.....0~101 psia
- 最大可動圧.....400 psia
- 精度.....2.5 %
- 流量計
- 最大流量.....0~1 L/分
- 最大圧.....500 psig
- 精度.....+/-1 %
- 再現性.....+/-0.2 %
- フローコントローラー
- 最大流量.....0~1 L/分
- 最大圧.....500 psig
- 定置制御能.....2 % +/-0.5 %
- 再現性.....0.3 %



株式会社エンバイオ・エンジニアリング

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-2
 神田パークプラザ8階
 電話：03-5577-5528
 Email：order@enbio-eng.com
 担当：田中

